

## 県立下館第二高等学校【総合的な探究の時間の全体計画】(令和6年度)

## 総合的な探究の時間の第1の目標

探究の見方・考え方を働きかせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようとする。
- (2) 実社会や実生活と自己との関わりから問い合わせを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようとする。
- (3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

## 学校の教育目標

スローガン『My New Story ~自らが作り出す未来~』のもと、体力と気力に満ち情操豊かな人間力を備え、地域に貢献し地域を牽引できる「人財」を育成する。

## ○重点目標

- 1 学習意欲の高揚、学力向上に向けた授業改善
- 2 生徒指導の総合的推進と「心の教育」の充実
- 3 キャリア教育・進路指導の充実
- 4 環境教育の充実と特別活動の活性化
- 5 「道徳」教育の充実と「生きる力」の育成
- 6 学校安全計画の策定と学校安全の意識の向上
- 7 働き方改革の推進

## 各学校で定める目標と育成する資質・能力

- I 確かな学力を身につけ、活用することができる資質・能力
- II 自分で考え、判断し、人に伝えることができる資質・能力
- III 他人を思いやり、自らも学ぶことができる資質・能力
- IV 社会的自主性・自律性を身につけ行動できる資質・能力

## 総合的な探究の時間の学習評価

- ・探究ノート、レポートなど、生徒が作成した探究活動のポートフォリオを評価の対象とする。
- ・中間発表、最終発表のパフォーマンスを評価の対象とする。その際、市役所職員の意見や地域の方のアンケートの結果も参考とする。
- ・生徒が最後に作成したライフプランを評価の対象とする。

## 生徒の実態

- ・素直で礼儀正しい生徒が多い。
- ・地域の人々から愛されている。
- ・思いやりと感謝の心を持ち、礼節を重んじることができる。
- ・進路希望が多様である。

## 生徒の発達をどのように支援するか

## ○配慮を必要とする生徒への指導

- ・どのような配慮を要するのか、生徒や保護者のニーズに応じた指導を個々に行う。

## 目指す生徒の姿

- ・長所を生かし、地域に貢献できる人財となれる生徒
- ・自発的な態度、自立心、諦めない精神力を發揮できる生徒
- ・協働による創造のできる力を身につけた生徒

## 各学校が定める内容（目標を実現するにふさわしい探究課題、探究課題を通して育成を目指す具体的な資質・能力）

## 探究課題「高校生という立場から、地域に貢献する」

- (1) 知識及び技能
  - ・課題を発見し、他者と協力しながら探究し、解決する能力
- (2) 思考力、判断力、表現力
  - ・自分で考え、情報を収集・判断し、人に伝えることができる能力
  - ・社会と関連付けながら、自分のライフプランを作成する能力
- (3) 学びに向かう力、人間性等
  - ・郷土を愛し、主体的に地域に貢献しようとする態度
  - ・社会の一員としての自覚を持ち、自律して行動する態度

## 学習活動、指導方法等

## A) 外部講師による講演会

- ・探究、社会との関わり、ライフプランニングなどについて理解を深めるとともに、探究活動に向かうモチベーションを維持する。プレゼンテーションや情報の収集、整理・分析の技術など、探究活動に関わるスキルについて理解を深める。

## B) 外部機関との関わり

- ・筑西市役所、病院、小・中学校、幼稚園・保育園、地域のお店、ボランティア団体、グランテラス筑西（道の駅）などと積極的に関わることにより、多角的な視点から物事を考えることを学ぶとともに、積極的に社会参画する態度を養う。
- ・社会と自分の興味を関連付けて探究することにより、ライフプランニングの必要性を実感する。

## C) 地域貢献活動

- ・地域を知り、地域に貢献することにより、郷土愛や愛校心を育み、社会の中で自己実現していく喜びを実感する。自分と他者と意見をすり合わせて課題を発見し、探究していく過程で、課題の発見、情報収集、整理・分析、まとめ・表現といった探究のスキルを身に付ける。

## 指導体制（環境整備、家庭・地域との連携）

- ・筑西市役所との協力体制の確立（人口対策課、観光振興課など）
- ・病院、小・中学校、幼稚園・保育園、地域のお店、ボランティア団体、グランテラス筑西（道の駅）などとの交流
- ・計画的な外部講師の招致
- ・広報活動による、家庭、地域住民への探究学習への理解・協力の促進
- ・担当教員間の会議の充実
  - ・探究の指導スキルの向上のための教員研修
  - ・パソコン室の利用方法のマニュアル化
- ・学外活動における生徒の安全確保
  - ・情報収集・発信の際の、個人情報・著作権などに関する指導